

第4 生産の動き

第4 生産の動き

1 海面漁業

(1) 生産概要

海面漁業生産量及び生産額の推移（属人）

	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3	R4/H30
生産量 (トン)	30,347	29,863	27,996	23,706	26,020	109.8%	85.7%
生産額 (百万円)	12,607	12,002	9,762	9,307	12,261	131.7%	97.3%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

主要漁業種類別生産量の推移（属人）

（単位：トン）

漁業種類	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5	R6/R2
遠洋かつお・まぐろまき網	x	x	x	x	x	-	-
近海かつお・まぐろまき網	x	x	x	x	x	-	-
沖合底びき網	x	x	x	x	x	-	-
小型底びき網	2,379	2,375	2,365	1,926	1,674	86.9%	70.4%
船びき網	561	571	573	528	451	85.4%	80.4%
刺網	1,382	1,295	1,279	1,192	1,115	93.5%	80.7%
大型定置網	3,233	2,954	3,823	3,251	3,762	115.7%	116.4%
小型定置網	1,084	878	725	723	645	89.2%	59.5%
沿岸いか釣	431	251	309	108	117	108.3%	27.1%
採貝・採藻	-	-	-	-	-	-	-
その他	2,716	2,819	2,515	2,799	2,314	82.7%	-
合計	28,792	23,706	26,020	23,706	26,020	109.8%	90.4%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

x：数値が公表されていないもの

(2) 主要魚種を対象とした資源増大の取組とその生産状況

主要魚種別生産金額の推移（属人）

（単位：百万円）

魚種	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3	R4/H30
マグロ・カツオ類	3,839	3,558	3,659	x	5,319	-	138.6%
アジ類	349	329	281	338	357	105.6%	102.3%
ブリ類	1,238	1,321	548	402	505	125.6%	40.8%
ヒラメ	286	288	187	185	212	114.6%	74.1%
カレイ類	267	238	206	186	187	100.5%	70.0%
タラ類	196	165	130	121	121	100.0%	61.7%
タイ類	497	410	353	309	381	123.3%	76.7%
エビ類	556	574	531	492	570	115.9%	102.5%
カニ類	1,610	1,160	894	1,112	1,482	133.3%	92.0%
貝類	631	594	494	469	549	117.1%	87.0%
イカ類	421	625	582	562	652	116.0%	154.9%
タコ類	118	116	80	84	108	128.6%	91.5%
海藻類	202	93	99	84	101	120.2%	50.0%
その他	2,396	1,976	1,718	x	1,717	-	71.7%
合計	12,606	11,447	9,762	9,307	12,261	131.7%	97.3%

資料：農林水産省 海面漁業生産統計調査

x：数値が公表されていないもの

ア つくる漁業（栽培漁業）

種苗生産量の推移（単位：千尾、千個）

年	魚種	ヒラメ	アワビ類
R元		730	
R2		700	-
R3		732	-
R4		700	-
R5		702	-
R6		701	-
R6/R5		99.9%	-

資料：栽培漁業種苗生産・放流実績、（公社）水産振興協会、佐渡市

人工種苗放流量の推移（単位：千尾、千個）

年	魚種	ヒラメ	クルマエビ	アワビ類	サザエ	マナマコ
R元		273	160	222	3	-
R2		367	198	259	125	590
R3		314	198	264	24	443
R4		363	198	257	118	279
R5		259	200	245	118	321
R6		223	110	240	79	239
R6/R5		86.1%	55.0%	98.0%	66.9%	74.5%

資料：栽培漁業種苗生産・放流実績、（公社）水産振興協会、佐渡市

注：アワビ類には、エゾアワビ及びクロアワビが含まれる

イ 育てる漁業

沿岸漁場の整備面積 (ha)

区分		年次	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7
魚礁設置	実施箇所数		0	0	0	0	0	0	0
	面積 (ha)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
藻場造成	実施箇所数		3	3	1	1	1	1	2
	面積 (ha)		3.7	3.7	0.9	0.9	1.4	0.8	2.3
合計	実施箇所数		3	3	1	1	1	1	2
	面積 (ha)		3.7	3.7	0.9	0.9	1.4	0.8	2.3

資料：水産課

ウ 管理する漁業

漁場造成の対象種

魚礁設置	ヒラメ、マダイ、ウスメバル、ブリ類、アジ、クロソイ等
藻場造成	マダイ、ウスメバル、サザエ、アワビ、イワガキ、エゴノリ等
海底清掃	ヒラメ、カレイ類

漁業者による自主的資源管理の概要

対象魚種	管理手法	管理内容		
		制限内容	実施地区	実施期間
ヒラメ	全長制限	30cm未満再放流	全県	周年
マダイ		14cm未満再放流		
マガレイ		13cm未満出荷禁止		
シロギス		12cm未満再放流		
ミズダコ	重量制限	1.0kg以下再放流		
ハタハタ	全長制限	15cm未満再放流		
	漁獲量規制	1t/隻・日	下越	1～2月
			新潟	1～2月
上、中越			9月6日～11月5日	

その他の漁獲努力漁削減措置

ウスメバル	
網目制限	刺し網漁業について、使用する漁具の目合いを7.0cm以上とする。
マナマコ	
休漁	マナマコを採捕する漁業について、全地区共通の休漁期間を毎年7月1日から10月31日とする。地区ごとの休漁期間は次のとおり。 両津湾（水津～外海府）地区：6月1日から10月31日 前浜（素浜～松ヶ崎）地区：5月1日から10月31日 真野湾（二見～西三川）地区：7月1日から10月31日 外海府（外海府中央～稲鯨）地区：7月1日から10月31日
体重制限	体重150g未満のマナマコを採捕禁止とする。
その他	体重制限に合わせた桁網の網目規制、漁獲量の制限、保護区域の設定、漁法の制限等について検討を行う。

資料：水産課

新潟県資源管理方針^{※1}に基づく資源管理協定の認定状況(R8年2月現在)

資源	資源管理措置	協定参加者数
あかがれい日本海系群	休漁	87
まがれい日本海系群	休漁	82
はたはた日本海北部系群	休漁	24
さわら日本海・東シナ海系群	休漁	8
ひらめ日本海北部系群	休漁	126
にぎす日本海系群	休漁	15
さけ(しろさけ)日本系	休漁	4
ほっこくあかえび日本海系群	休漁・網目拡大 ^{※1}	17
まだい日本海北・中部	休漁	45
うすめばる日本海北・中部	休漁	52
あかむつ日本海	休漁	3
さざえ新潟県海域	休漁	2
計		465

資料：水産課 ※1：特定水産資源は国の資源管理基本方針に基づき管理
 ※2：公的規制(12節)より拡大

エ 「つくり・育て・管理する漁業」の対象魚種の生産量の推移

「つくり・育て・管理する漁業」対象魚種の生産量(属人)

単位：トン

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R5/R4
ヒラメ	300	369	347	259	307	311	353	324	287	319	285	220	230	222	189	85.1%
カレイ類	888	924	995	933	890	937	795	678	598	569	548	535	495	460	388	84.3%
マダイ	432	461	434	439	530	559	498	546	516	565	469	492	439	473	513	108.5%
ウスメバル	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	-
シロギス	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※	-
ホッケ	436	237	225	98	62	19	12	14	13	126	131	81	110	110	68	61.8%
ハタハタ	667	650	454	320	271	222	291	221	163	87	251	202	66	31	8	25.8%
エビ類	595	583	533	442	513	475	465	439	413	393	421	385	337	331	286	86.4%
タコ類	368	368	354	357	351	318	238	226	170	176	167	132	129	125	122	97.6%
アワビ	27	23	23	25	23	28	31	25	17	17	14	12	12	11	11	100.0%
サザエ	566	604	522	353	313	361	348	480	439	398	415	315	366	364	417	114.6%

資料：H21～H26 新潟県水産統計年報 ※：平成18年で調査が終了した。
 H27～漁業・養殖業生産統計

オ 「つくり・育て・管理する漁業」の対象魚種以外の主要魚種の生産量の推移

(ア) TAC対象魚種

単位：トン

対象魚種	年次	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
スケトウダラ		110	55	55	41	42	28	21	20	24	21	17	18	18
マアジ		1,637	1,335	1,247	1,191	1,371	1,987	1,512	1,156	1,390	1,238	1,348	1,129	842
マイワシ		22	105	230	66	232	541	x	114	122	348	144	257	287
サバ類		382	283	246	447	547	456	305	567	703	325	362	1,043	550
スルメイカ		754	850	1,077	894	977	405	629	486	814	745	658	779	306
ズワイガニ		244	302	265	243	243	197	177	175	162	157	172	187	206
クロマグロ		263	237	141	350	142	95	159	101	118	108	111	160	112
カタクチイワシ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
ウルメイワシ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20
マダラ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	542

資料：H23～H27 新潟県水産統計年報
 H28～ 漁業・養殖業生産統計

注：この他にサンマがTAC対象魚種となっている。
 数値が公表されていないものはxで示した。

本県におけるTAC対象魚種の知事管理量及び漁獲実績

単位：トン

対象魚種	R2		R3		R4		R5		R6	
	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績	TAC	実績
スケトウダラ	-	4	現行水準	4	現行水準	8	現行水準	7	現行水準	9
マアジ	若干	1,191	現行水準	1,367	現行水準	1,143	現行水準	885	現行水準	786
マイワシ	若干	337	現行水準	37	現行水準	386	現行水準	460	現行水準	783
マサバ及びゴマサバ	若干	356	現行水準	1,140	現行水準	540	現行水準	692	現行水準	774
スルメイカ	若干	257	現行水準	394	現行水準	453	現行水準	180	現行水準	199
ズワイガニ	424	164	355	159	349	191	479	193	565	164
クロマグロ（小型魚）	85	74	146	94	126	111	120	82	135	125
クロマグロ（大型魚）	106	33	68	39	74	61	45	30	59	51
カタクチイワシ	-	-	-	-	-	-	-	-	000の内	32
ウルメイワシ	-	-	-	-	-	-	-	-	000の内	8
マダラ	-	-	-	-	-	-	-	-	260の内	20

資料：水産課

- 注：※1）若 干：過去の漁獲実績が概ね100トン以上あるものの、資源に対する圧力が小さい場合は「若干」として
いる。
- ※2）現行水準：過去の漁獲実績が1トン以上あるものの、日本全体の漁獲実績の概ね8割を占める都道府県に該当
しないことから、現状以上に漁獲努力量を増加させることがないようにする。
- ※3）生産実績：大臣許可（大中型まき網、沖合底びき網、いか釣り、ズワイガニ（10トン以上など））によるもの
は含まないため、TAC対象魚種の本県生産量とは異なる。
- ※4）管理期間：「マアジ」、「マイワシ」、「カタクチイワシ」及び「ウルメイワシ」は1月から12月、「スルメ
イカ」及び「スケトウダラ」は4月から翌年3月、「ズワイガニ」、「マサバ及びゴマサバ」及び「マダラ」
は7月から翌年6月。
- ※5）クロマグロ：H29年度までは自主管理を行い、H30年度からTAC管理に移行。管理期間は、H29年度までは7月か
ら翌年6月、H30年度は7月から翌年3月、R元年以降は4月から翌年3月。
- ※6）根拠法令：R2年度まではTAC法に基づくTAC管理、R3年以降は漁業法に基づくTAC管理。
- ※7）～の内数：ステップアップ管理のステップ1では管理区分への配分がないため、国全体のTACの内数と設
定。

(イ) その他の主要魚種

その他の主要魚種の生産量（属人）

単位：トン

	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
マグロ類	4,367	3,226	3,834	3,087	4,395	3,590	2,438	2,771	3,982	1,502	37.7%
カツオ	10,750	9,583	11,750	12,894	10,750	10,999	x	x	13,108	13,125	100.1%
ブリ類	2,863	2,422	1,943	1,580	1,460	1,115	1,062	1,071	1,419	1,374	96.8%
マダラ	935	758	679	604	650	577	533	610	542	482	88.9%
ニギス類	603	559	430	340	267	273	247	246	210	198	94.3%
ベニズワイガニ	2,364	2,406	2,297	2,088	1,976	1,651	1,780	1,525	1,803	1,411	78.3%

資料：H24～H27 新潟農林水産統計年報
H28～R4 漁業・養殖業生産統計

2 海面養殖業

(1) 養殖生産量

養殖業種別生産量

単位：トン

区分 \ 年次	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
かき養殖	581	574	654	643	603	499	491	98.4%
ひらめ養殖	—	—	—	—	—	—	—	—
わかめ類養殖	73	x	65	41	58	28	52	185.7%
こんぶ類養殖	4	x	1	2	25	0	3	—
その他の海藻類養殖	—	—	—	—	4	1	1	100.0%
ぎんざけ養殖	365	x	x	x	x	x	x	—
合計	1,024	1,071	1,317	1,321	1,342	1,270	1,244	98.0%

資料：漁業・養殖業生産統計

注：調査客体数が3未満で数値公表しないものはXで示した。

(2) 養殖生産額

養殖業種別生産額（属人）

（単位：百万円）

区分 \ 年次	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R4/R3
かき養殖	138	111	106	106	122	127	136	107.1%
ひらめ養殖	—	—	—	—	—	—	—	—
わかめ養殖	19	17	x	x	15	11	14	127.3%
その他養殖	x	x	x	x	x	x	x	—
合計	481	462	554	554	678	657	814	123.9%

資料：漁業・養殖業生産統計

注：数値が公表されていないものはxで示した。

3 内水面漁業

(1) 生産概要

内水面漁業生産量

単位：トン

魚種等	年次	R元	R2	R3	R4	R5	
							うち信濃川水系
合計		407	411	318	324	217	137
魚類計		372	372	242	248	150	101
サケ類		201	209	110	121	45	11
サクラマス		2	1	0	0	0	0
アユ		20	18	2	3	3	2
コイ		39	40	34	30	23	23
フナ		55	56	60	56	50	49
ウグイ・オイカワ		4	2	2	1	1	1
その他の魚類		51	37	34	34	29	16
貝類		12	12	47	45	29	-
その他の水産動植物		23	26	28	31	38	36

資料：新潟県農林水産統計年報

(2) サケ・マス増殖

ア サケ

サケの来遊尾数と稚魚放流尾数の推移

区分	合計採捕尾数 (尾) (A+B)	沿岸採捕尾数 (尾) (A)	河川採捕尾数 (尾) (B)	稚魚放流尾数 (千尾) (C)	回帰率 (A+B)/ 4年前のC
R2	209,193	82,121	127,072	28,612	0.72%
R3	94,982	26,159	68,823	22,924	0.28%
R4	134,605	49,809	84,796	23,790	0.45%
R5	54,538	13,433	41,105	19,424	0.19%
R6	35,990	9,778	26,212	9,899	0.13%
R6/R5	66.0%	72.8%	63.8%	51.0%	68.4%

資料：水産課

主要河川別サケ採捕尾数

単位：尾

年 度	三面川	荒 川	阿賀野川	信濃川水系	名立川	能生川
R2	27,989	13,147	15,588	27,859	11,249	3,783
R3	18,780	6,361	7,748	12,973	6,198	2,753
R4	20,458	6,401	8,155	18,259	10,070	5,298
R5	7,260	3,502	2,973	8,097	6,539	2,736
R6	5,519	2,778	3,286	5,704	2,154	962
R6/R5	76.0%	79.3%	110.5%	70.4%	32.9%	35.2%

資料：水産課

イ サクラマス

	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
稚魚放流尾数（千尾）	1,664	1,785	2,077	831	1,017	122.4%
河川採捕尾数（尾）	599	522	311	619	573	92.6%
沿岸採捕尾数（尾）	843	1,249	717	1,402	1,513	107.9%

資料：水産課

(3) 淡水魚の増殖

県内における淡水魚の放流実績

魚種 年度	アユ (kg)	コイ (kg)	フナ (kg)	ニジマス (kg)	イワナ (尾)	ヤマメ (尾)	カジカ (尾)
R2	17,910	3,320	3,700	1,905	490,845	385,022	81,017
R3	16,735	3,260	3,310	1,485	315,660	460,586	116,880
R4	16,189	3,120	3,150	1,485	609,715	474,887	115,680
R5	16,190	3,120	3,070	1,538	542,459	514,700	12,031
R6	14,316	1,375	1,335	2,067	489,383	218,947	147,278
R6/R5	88.4%	44.1%	43.5%	134.4%	90.2%	42.5%	1224.2%

資料：水産課

(4) 外来魚対策

内水面水産試験場及び外来魚被害緊急対策事業による駆除実績

単位：尾

漁協名	水域名	魚種	R2	R3	R4	R5	R6
三面川鮭産	三面川	オオクチバス	0	0	0	-	-
		コクチバス	0	0	0	-	-
		ブルーギル	0	0	0	-	-
加治川	加治川 (内の倉ダム湖 を含む)	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
福島潟・ 新井郷川	福島潟	オオクチバス	400	408	360	4	4
		コクチバス	0	0	0	0	0
		ブルーギル	76	0	0	13	2
阿賀野川 東蒲原郡	阿賀野川	オオクチバス	97	63	42	52	82
		コクチバス	69	53	85	25	105
		ブルーギル	11	6	1	5	0
信濃川	信濃川	オオクチバス	31	31	2	-	-
		コクチバス	0	0	0	-	-
		ブルーギル	24	11	0	-	-
加茂川	加茂川 (下条ダム湖 を含む)	オオクチバス	0	2	0	0	0
		コクチバス	3	0	0	3	1
		ブルーギル	27	14	26	4	0
五十嵐川	五十嵐川 (大谷ダム湖 を含む)	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
刈谷田川	刈谷田川 (刈谷田ダム湖 を含む)	オオクチバス	51	63	53	108	5
		コクチバス	0	0	0	0	85
		ブルーギル	0	0	0	0	0
魚沼	信濃川中流	オオクチバス	6	0	0	0	0
		コクチバス	190	1	0	0	0
		ブルーギル	0	0	0	0	0
中魚沼	奥只見ダム湖	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
柏崎刈羽 内水面	信濃川上流	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
関川水系	鯖石川・鵜川	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
内水面水産 試験場 他	関川	オオクチバス	-	-	-	-	-
		コクチバス	-	-	-	-	-
		ブルーギル	-	-	-	-	-
合 計	県内の 河川・湖沼	オオクチバス	585	567	457	164	91
		コクチバス	262	54	85	28	191
		ブルーギル	138	31	27	22	2

4 内水面養殖業

(1) 食用魚

内水面養殖業(食用魚)生産量

単位：トン

魚種	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R5/R4
ニジマス		164	126	130	143	109	76.2%
その他のマス類		33	24	21	21	25	119.0%
アユ		x	x	x	x	x	-
コイ		6	5	5	4	3	75.0%
ウナギ		x	x	x	x	x	-
計		228	211	164	175	143	-

資料：新潟県農林水産統計年報

(2) 観賞魚(錦鯉)

錦鯉市場の取り扱い現況 単位：千円

名称		越後おぢや農協錦鯉市場
	R2	47,178
	R3	46,296
	R4	38,726
	R5	30,284
	R6	25,829

資料：水産課

5 水産加工業

品目別水産加工品生産量

単位：トン

区分	年次	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R2
ねり製品		38,052	38,476	39,558	34,819	41,169	118.2%
冷凍食品		5,747	5,752	5,557	6,393	5,223	81.7%
素干し品		x	x	x	16	x	-
塩干品		x	x	x	343	x	-
煮干し品		x	x	x	16	x	-
塩蔵品		x	x	x	5,244	x	-
くん製品		x	x	x	3	x	-
節製品		x	x	x	x	x	-
その他食用加工品		4,070	3,817	4,432	8,749	6,545	74.8%
焼・味付けのり（千枚）		x	x	x	x	x	-
冷凍水産物		x	x	x	841	x	-
計		x	x	x	x	x	-

資料：水産加工統計調査

注：xは数値が公表されていないもの

ねり製品（かまぼこ類）の生産量

単位：トン

	R2	R3	R4	R5	R6	R6/R5
全 国	410,526	422,482	412,855	366,023	358,146	97.8%
新 潟	38,052	38,476	39,588	34,819	41,169	118.2%

資料：水産加工統計調査

営んだ加工種類別工場数

単位：工場

区分	年次	H15	H20	H25	H30	R5	R5/H30
ねり製品		32	23	21	17	14	82.4%
冷凍食品		11	10	17	19	26	136.8%
素干し品		23	12	21	14	10	71.4%
塩干品		60	58	32	38	29	76.3%
煮干し品		3	7	4	3	7	233.3%
塩蔵品		31	33	29	28	23	82.1%
くん製品		7	7	4	4	3	75.0%
節製品		2	2	2	2	2	100.0%
その他食用加工品		155	131	51	50	46	92.0%
焼・味付けのり		2	2	1	2	2	100.0%
飼肥料		2	3	2	2	0	0.0%
缶・びん詰		1	2	3	5	9	180.0%
冷凍水産物		11	24	26	21	27	128.6%
計（実数）		148	145	119	117	104	88.9%

資料：農林水産省「漁業センサス」